

図書館へ行く

内子町図書情報館

〒791-3301
 内子町内子3427番地
 ☎ 0893(44)4198
 Fax 0893(44)4167
 ☞ <http://www.town.uchiko.ehime.jp/library/>
 開館時間
 午前9時30分～午後6時
 休館日
 毎週月曜日・月末整理日・年末年始

●クールシェアに協力します

国や愛媛県では、各家庭の冷房などを止めて、公共施設で夏の暑さをしのぐ「クールシェア」を推進しています。当館は、その協力施設です。家族の皆さんで来館し、木の優しさや涼しさの中で読書に親しみながら、ゆったりとした時間を過ごしませんか。

●先進地視察

図書館協議会は2年に1度、先進地視察を実施しています。同協議会委員と読書グループ代表者が、先進的な運営をしている図書館を視察し、当館に活かすことを目的としています。

▼実施日 9月9日(火)

▼場所 ①今治市立中央図書館

②大三島美術館

●おはなしボランティア研修会

町内の読み聞かせグループによる実演と情報交換などを行います。ぜひお越しください。

▼日時 9月13日(土)

午後2時～4時30分

▼申込期限 9月5日(金)

「おはなし会」

▼土曜日・午後2時～

9月6日 むしこまど

13日 町内4グループ

20日 むしこまど

27日 どんぐり会

「文学講座」

▼9月13日(土) 午前10時～

▼内容・総括 日本文学の特質

▼講師…大本毅先生

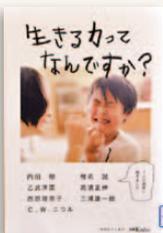
新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



なにわの華文楽へのいざない人形遣い桐竹勘十郎 桐竹勘十郎／著
 物言わぬ文楽の人形は、人間の心の奥底を伝える。孫右衛門などの人形たちを写真で紹介するほか、人形遣い三世桐竹勘十郎の半生をつづる



生きる力ってなんですか? おおたとしまさ／編・著
 わが子に「生きる力」を授けたい。では何が「生きる力」になるのか。内田樹、C・W・ニコル、三浦雄一郎などの識者が、生きる力について語る



ライバル 川上健一／著
 小学生から一緒の2人。全国大会で3位に入る宇希恵は葉奈をライバル視するが、葉奈の実力は……。対照的な2人の奮闘を描く青春ゴルフ小説

♥児童図書



きんいろだんご なめかわまい／作
 ウサギのこはるに飛びかかり腰を痛めた魔女。月のウサギからの贈り物「きんいろだんご」を取りに行くこはるに、魔女も付いて行くことに……



あっぱれのはらうた くどうなおこ／詩・文、ほてはまたかし／絵
 「みみのさきの／すべすべ／やわらかいところが／いちばんさきに／はるになります」など、のはらむらの詩人24人のエッセーと名詩48編を収録



日本のすごい島調べ事典①島と領土問題 教育画劇／出版
 日本の島と領土問題に焦点をあて、どんな問題があるのか、その問題が起こっている原因は何なのかなどを探っていく……



内子町国際交流協会設立20年 —the 20th anniversary— 「青少年海外派遣団OB・OG交流会」



1_ 世代を超えて楽しめた交流会 2_ 第1回からの派遣事業の様子をパネルで展示 3_ 参加者全員で記念撮影

同協会の設立20年を記念して「青少年海外派遣団OB・OG交流会」を8月16日、内子町共生館で開きました。

青少年海外派遣事業は今年で20回目を迎え、これまでに249人が海外派遣を経験しています。参加した70人は久しぶりの再会を喜び、ドイツ料理を囲んで当時の思い出や近況などを話しながら楽しい時間を過ごしました。

●参加者の感想

- ▷ 海外派遣事業の長い歴史を感じた。自分もそれに関わることがうれしい。社会人の皆さんは、海外派遣での経験を生かした仕事をすごいと思った。
- ▷ 海外派遣での経験が、今の自分にどう生かされていて、どれだけ良い経験だったのか改めて実感できた。

／ 笹踊りに参加しました ／

内子町国際交流協会は8月7日、内子本町商店街で行われた「内子笹まつり笹踊りコンクール」に参加しました。

今年はスティーブンさんの両親なども加わり、総勢40名で参加。頭や胸に協会のロゴマークをイメージした花飾りをつけて、賑やかに踊りました。

一緒に参加した皆さん、沿道から応援してくれた皆さん、ありがとうございました。

